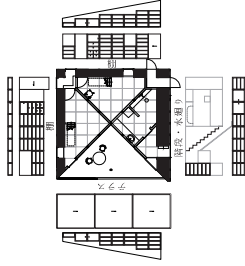
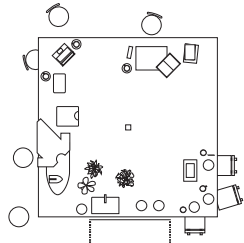


内縁と外縁の家



私たちは家の中で机に向かって勉強をして、側に並んだものに囲まれて生活を送る。
家の中にはたくさんの木製家具であふれている。部屋を囲む大きな棚と、家の中心にある大きなテーブルを家族3人で分け合う住宅を考えてみた。

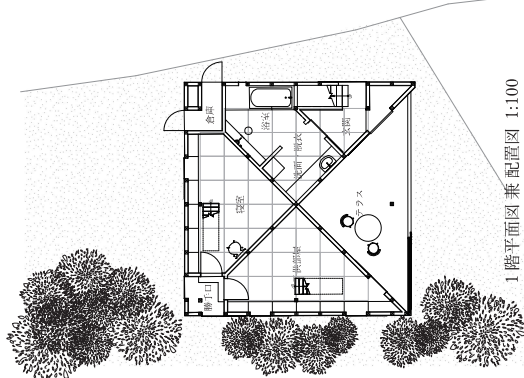
大きな木製テーブル



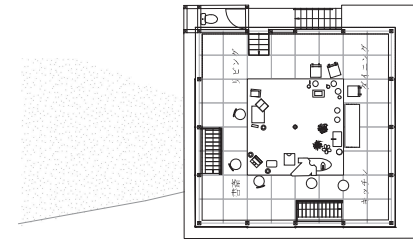
大きな木製棚

大きなテーブルは家族3人で分け合って使う。
テーブルの隅に集まって子供の勉強を見守り、
辺に沿って荷物を広げて作業に集中する。
家族がお互いの存在を感じながら日々の暮らしの中心になる大きな木製テーブル。

住宅を囲む大きな棚は場所によって、風景によって、押入や本棚・食器棚・ダンスなど形を変えて様々な家にあふれる“モノ”を収納する。
1階の棚は家族がそれぞれ思いおもいの“モノ”を入れ、2階の家族3人で使う棚へとつながる。それぞれの好みの“モノ”が詰まった大きな木製棚に囲われた家。



1 階平面図 兼 配置図 1:100



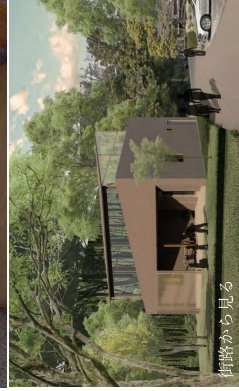
2 階平面図 1:100



個室から外を望む



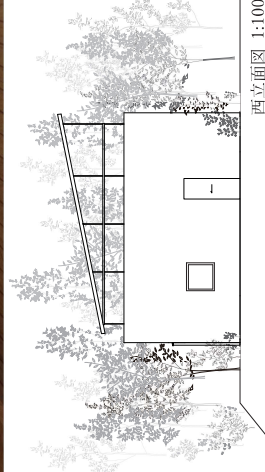
二階から共用階段を見る



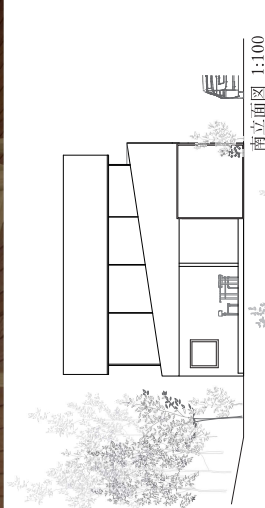
街路から見る



個室から外を望む



西立面図 1:100

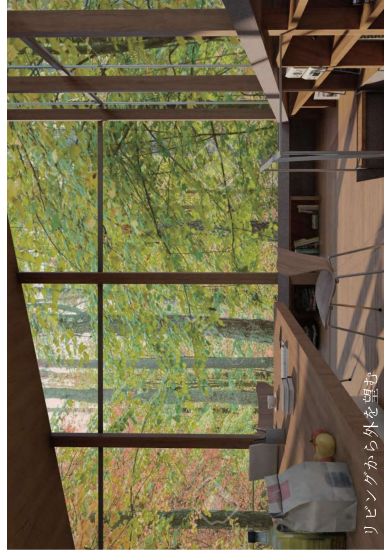


南立面図 1:100

京都市のふち、山のふもとの用水路のほとり、自然に恵まれた敷地の風景を
めいっばい取り込んだ2階では、豊かな自然に囲まれて家族が家の中心に集
まり、土壁に覆われた1階では壁の中に開いた窓から落ち着いて外を眺める。



南北断面図 1:100



リビングから外を望む

テラスから外を望む